

専務室 室方針

専務室 室長 島貫 俊和

65年の歴史で培われてきた組織である我々は、地域発展のため公益性のある事業を行うと共に、公の組織としてガバナンス強化を着実に進めてきましたが、今後も戦略的な運動発信による理解と信頼を得る組織であり続けなくてはなりません。公の組織として基本ルールを今一度再認識し、一人ひとりが一切の妥協を排し、誠実な組織運営をし、メンバー同士の連携と質を更に高め、力強く水戸を牽引する組織運営の基本となる必要があります。

まずは、年度初めからメンバーの士気を昇華させるために、諸会議を活用し移動例会を行うことで、日本青年会議所の運動を共有し、学びの提供による参加推進を行い、行動意欲を高めつつ、志を一つにします。そして、公益法人である我々は、厳粛な運営と信頼性のある組織を対外に掲示し健全な活動を促進するために、定時総会並びに臨時総会を開催し対外発信することで、公益性を有する組織方針の統一と運動指針を発表します。また、行政や諸団体・地域住民との繋がりをより強固な物に構築するために、SNSで戦略的かつ効果的に対外発信することで、水戸青年会議所の運動の共有を図り、組織そのものへの信頼を高めます。さらに、メンバーが一丸となり会員拡大を行うために、65年間の過去の偉大な歴史を鑑み、継承し学び伝承することで、メンバー同士の連携と質をより高め知識と行動力を向上させます。そして、一人ひとりが成長できる出向者支援を行うために、組織全体で出向者と共感し力強く後押しし出向者の信念を称え、諸大会にも積極的に参画しメンバー一丸となってサポートすることで、水戸青年会議所の強固な基盤を構築します。

日本青年会議所の運動を共有しながら、一人ひとりが成長しさらに力を結集してガバナンスを強化した組織運営を行い、水戸の魁としての意識が醸成され、地域の発展のために全員が確固たる信念を持ち、共感を得て、公益法人格としての組織全体の質が高まります。